



ROTARY INTERNATIONAL

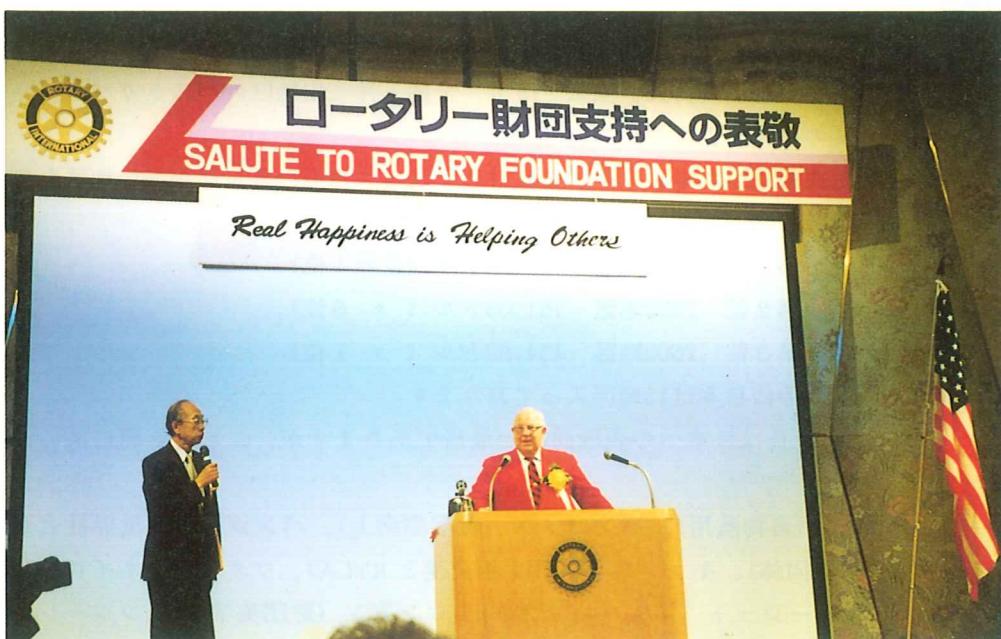
DISTRICT 2760

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

1992~'93年度、国際ロータリーのテーマ



まことの幸福は人助けから
Real Happiness is Helping Others



「ロータリー財団支持への表敬式(東京)」でのダクターマンR.I.会長

R.I.会長／クリフォード L.ダクターマン R.I.理事／松本卓臣

ガバナー月信 1993.6

JUNE NO.13

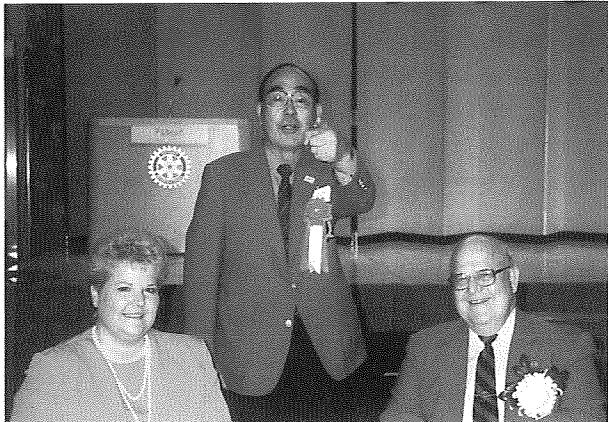
国際ロータリー第2760地区

1992~'93ガバナー 神 戸 政 治

事務所 〒460 名古屋市中区栄五丁目24番33号 フルエンジ株内

TEL (052)241-0230 FAX (052)241-0275

ガバナーメッセージ



ダクターマン R.I.会長来日

ガバナー 神戸 政治

昨年公式訪問で各クラブに伺った際、1993年5月にR.I.会長が来日される旨、皆様にお伝えしました。約束通りダクターマン会長は日本を訪問してくれました。目的は、永年にわたる日本のロータリアンのロータリー財団に対する貢献を顕彰するロータリー財団支持への表敬であります。

当日は慣例により、アジア第1ゾーン・第3ゾーンのガバナー夫妻、ガバナーノミニー、地区現・次期ロータリー財団委員長、東京・埼玉・千葉・神奈川地区のパストガバナー、現・次期クラブ会長の出席による約500名が出席しました。

プログラムの中に表彰式がありますが、これは昨年度1人当たりの寄付額が多い地区を3地区選んでR.I.会長から表彰状を贈られました。

第1位 2640地区 199.58ドル（世界1位）

第2位 2650地区 161.06ドル（△ 6位）

第3位 2600地区 134.82ドル（△ 7位）

世界のベスト30地区の中に日本は13地区入っております。

ダクターマン R.I.会長は日本への表敬訪問が最後でありますが、この一年間に次の都市を訪れています。

サンフランシスコ（薬物濫用）、バンコック（識字率向上）、バンガロア（世界社会奉仕）、マニラ（村落共同体）、キャンベラ（青少年交換とRYLA）、リオデジャネイロ（天体地球の保全）、シャーロット（インターフェクト）、ロンドン（財団奨学生）、フローレンス（ローターアクト）、モンペリエ（国際提携関係）、ラゴス（職業奉仕）、タンビコ（3Hと特別補助金）、グアテマラ（飢餓との戦い）、イグアス（ボリオプラス）、ボストン（世界親睦活動）。世界中の人々の生活を向上させるために、ロータリアンがどのように活躍しているかを紹介、表敬されました。

参考までに、東京のプログラムをご紹介します。

プロ グ ラ ム

日時：1993年5月8日

場所：東京新高輪プリンスホテル

国際ロータリー理事 松本卓臣 ホスト 東京RC

R財団支持への表敬式

及びR財団セミナー

13:00 登録

14:00 点鐘と開会の辞

国際ロータリー理事 松本卓臣

国家斉唱 アメリカ、日本

ロータリーソング斉唱 R-O-T-A-R-Y

歓迎の辞と来賓の紹介

ホストクラブ会長 野口照雄

14:15 『ロータリー財団支援への表敬』

ロータリー財団地域コーディネーター

足利東RC 板橋敏雄

14:35 『一般寄付及び基金への援助増進に

関するパネルディスカッション』

〈コーディネーター〉

国際ロータリー、ロータリー財団管理委員

泉大津RC 中島治一郎

〈パネリスト〉

国際ロータリー2750地区バストガバナー

東京西RC 吉田盛次

国際ロータリー2580地区財団委員長

東京多摩RC 由井重光

国際ロータリー2750地区東京日本橋RC副会長

東京日本橋RC 林 正久

15:50 コーヒーブレイク

16:00 『ロータリー財団管理委員会報告』

ロータリー財団管理委員 中島治一郎

『財団の財務バランスと資金の流れ』

ロータリー財団地域コーディネーター

足利東RC 板橋敏雄

16:50 感想

国際ロータリー理事 松本卓臣

17:00 ダクターマン国際ロータリー会長 所感

17:25 表彰式

17:35 謝辞

ホストクラブ会長 野口照雄

点鐘と閉会の辞

国際ロータリー理事 松本卓臣

クリフォードL.ダクターマンR.I.会長及び

クローディアL.ダクターマンご令嬢歓迎晩餐会

18:00 来賓の紹介

国際ロータリー理事 松本卓臣

乾盃

元国際ロータリー副会長 湯浅恭三

卓話

国際ロータリー会長 クリフォードL.ダクターマン

記念品贈呈

1992~1993年度ガバナー会会長

R.I.D-2580ガバナー 松島寛容

ロータリーソング斉唱

手に手つないで

20:00 閉会

ガバナーメッセージ

ポリオプラス・ニュースレター

国際ロータリー・ポリオプラス実行グループ

R.I.会長 免疫活動協力クラブにバナーを授賞 実行グループ そのバナーをクラブに配付

2月、アルゼンチンで行われたポリオプラス活動に対するR.I.会長の表敬行事に於いて、ダクターマン会長は免疫運動に参加した各クラブに最初のポリオプラス・バナーを授賞した。タスクフォース・メンバーは該当地区並びにクラブのバナーの授与に協力することになった。

特別全国就学前児童ワクチン接種週間が米国中に於いて、本年の4月24日から30日まで開かれることになった。 USCB 地域のコーディネーターであるビル・フランク氏は国際ロータリー並びに米国の実行グループ・メンバーと共に地区ガバナーや地区ロータリアンがこの特別免疫週間、並びにこの活動の報告を押し進めていくことを支援している。

ダクターマン R.I.会長はこの運動について引き続き米国の全地区ガバナーと連絡を密にされる予定である。実行グループ・メンバーはフランク氏と相談しながら活動し、フランク氏は国際ロータリーと相談しながらこの特別計画を推進していくことになった。

米国のロータリークラブ 今免疫活動を支援している

米国の就学前児童のワクチン接種率が40~60%という低率であるので、ロータリークラブはすでに免疫率を上げるために支援している。ホクラホマのロータリークラブとロータリアンは“賢くなつてワクチン接種を”の計画を創始した。ロータリアンは市当局、保健審議会、地域医師会やその他の奉仕団体と協力しながら市民に免疫啓蒙プログラムをすすめた。

ロータリークラブはラジオや新聞の広告を利用して免疫活動を盛んにする努力をし、免疫のために2ヶ月間診療所に職員を派遣した。ポスター・案内書・ビラや書簡が学校・雇主・宗教団体や保育所に配付された。ロータリアンはワクチン接種を喚起するために家庭を訪問した。診療所や個人医から免疫接種並びにその普及が改善されたとの報告があった。同じような事業がカリフォルニア、コロラドやピツバーグでも計画された。

高いワクチン予防接種率を誇る英国

英国のサリスベリーからセバー・ジェネラルコーディネーターに出された手紙によりますと、英国の予防接種率が非常に高いことを指摘されている。その数値は次の如くである。

○ジフテリア・破傷風・ポリオ…95%、○はしか・おたふくかぜ・風疹…93%、○百日ぜき…91%

新しい目標は1995年までに2歳の誕生日までに全ての抗原の接種率を95%に引き上げることである。この10年間英国に於いて野性ポリオビールスによる病人は出でていない。

国際ロータリーのコーディネーターのレン氏並びにアシスタント・コーディネーター ガネエシュ氏は、英國に於いては両親は子供を開業医と共に登録されると、報告している。

この医師はその赤ちゃんに対してあらゆる医療サービスが義務づけられる。その医師に対してその子供が5歳になるまで特別の健康管理に対して報酬が支払われる。

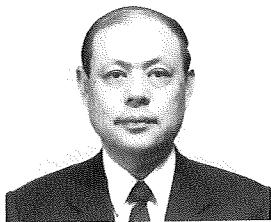
このプログラムの一つとしてその医師は義務づけられている予防接種は必ず接種しなければならない。最近の免疫活動ではジフテリア・破傷風・百日ぜきの混合ワクチンの予防接種を3回、HIBワクチンの予防接種を3回、そして生まれて8週、12週、16週にポリオの径口ワクチンを与え、そしてはしか・おたふくかぜ・風疹の混合ワクチンは生まれて14ヶ月目に与え、ジフテリア・破傷風のワクチンは3歳の時にもう一度接種される。地域保健局は全ての子供をコンピューターで管理し、自動的に予防接種の時期が知られ、医師にも知られる。接種義務時に表れなかつた子供たちには保健局員が訪問し、接種に来るよう説得する。地域保健局に登録された子供たちの医師が義務づけられた健康管理ができなかつた子供たち、またどんな理由にしてもそれ等の医師に診察を受けなかつた子供たちに同じようなプログラムが準備されている。このような機会は子供たちの親は免疫予防の重要性を思い起こすことになるので、注意を喚起させることは非常に良い。

米国のワクチンの再接種と高額経費

現在米国では、免疫実施日程では17~18回のワクチン接種のために12回診療所を訪れることが義務づけられている。またワクチンのために医師に233ドル支払われている。ワクチンの高額費用と上記の義務履行達成の困難のために、米国では現在もっと効果的且つ経済的な方法を模索中である。

地区ニュース・その他

1年間を振り返って



地区社会奉仕委員会 委員長 石川 和昌

ダクターマン R.I. 会長の提唱されるバランスの取れたクラブ業績の内、社会奉仕部門に課せられた11の問題点は日本の実状に合わないように感じましたが、活動を進めるに従い各クラブの社会奉仕委員会が熱心に取り組んでいる事に驚きました。

特に薬物濫用防止プロジェクト等は日本に於いては未だしの感がありましたが、豊橋R.C.が行った「シンナーが小中学生に及ぼしている状況と先生の対応」に就いての調査から端を発し、担当のタスクホース高沢バストガバナーのご指導のもとで見事にロータリー地域共同隊 (RCC) として指導教師グループ TEC が R.I. ダクターマン会長から認証状を授与され、RCC 当地区第1号として登録された事は大きな喜びでした。

RCC に就いては機会ある毎に R.I. より送付されたスライド等を使い、PRさせていたしましたが、十分な認識が未だ得られていないのが実状です。

この事は名古屋19R.C. 社会奉仕委員長会議の席上、行わせていただきましたアンケート調査でも RCC の事を知らないと答えられたクラブが17クラブあった事でもよく判りました。

このアンケートの他項目で訊ねた中で、実施している社会奉仕としては①身障者対策、②植樹、③交通安全、④チャリティー行事、⑤高齢者問題、⑥災害救助等の順となっているのも興味深い点でした。

識字率向上と言う日本で一番馴染みの薄いと思われた問題も地区内全クラブにアンケート調査を行いましたが、69クラブから回答をいただきました。その結果、12R.C. が外国への書籍の寄贈等を通じ、社会奉仕活動としての識字率向上に寄与しているとの結果を得る事ができました。

環境保全問題では地区大会でロータリーミーティングのテーマとして地球環境を取り上げられましたが、地区ではれっきとした環境保全委員会があり、立派な指導がなされても各クラブ全部に環境保全委員会がある訳でないでの地区協議会でも、指導する方もされる方も若干、戸惑いがあるように思われます。

来年度に向かっての地区協議会ではロータリー地域共同隊の普及を計るため、豊橋R.C. 地域共同隊 TEC の実状を照会したスライドを作成し、従来の R.I. からのスライドと併せて、できるだけ分かりやすい物としました。

日本に於いては従来、訳本で使っている村落共同隊は誤解を招く事もありますので、地域共同隊で統一した方が良いと言う事も経験の中で知った事でした。

1年と言う短い地区社会奉仕委員長の経験の中での試行錯誤の連続で、十分、その職務にお応えする事ができませんでしたが、ロータリアンとしての良き経験の機会を与えていただきました事を感謝申しあげます。

地区ニュース・その他

1年間を振り返って



地区青少年交換(小)委員会 委員長 梶山 正弘

地区の青少年交換(小)委員会委員長を仰せつかって間もなく1年になろうとしている。ここで、この1年間にどんなことをしてきたかを振り返ってみよう。

まず年度前の地区協議会で次年度各クラブの国際奉仕委員長に派遣留学生の志願者を推薦していただくようにお願いした。その結果7月末の締切日までに、20人近くの志願者の書類が寄せられた。また7月には全国の地区青少年交換委員長会議が東京で開かれ、8月にやってくる受け入れ留学生の成田での乗り継ぎの打ち合わせや、各地区の青少年交換委員会活動の情報交換などが行われた。

8月になると、前年度にアメリカとカナダから来ていた10数名の留学生が帰国した。また地区内国際奉仕委員長会議が尾張、三河の2会場で開催され、それぞれに出席して委員会の活動状況を報告した。下旬になると、当年度の受け入れ留学生をアメリカとカナダから迎えて各クラブに受け入れていただいた。また当年度派遣留学生の名古屋空港からの出発を見送った。

9月になるとYMCAに会場をお借りして次年度の派遣留学生を決めるための英語テストと面接を行い、合格者を決定してそれぞれ

に通知した。

10月には派遣留学生候補者に青年会館へ集まっていただき、Applicationの書き方などについてオリエンテーションを行った。

11月に入ると、受け入れ留学生、派遣帰国留学生、派遣留学生候補のオリエンテーションを兼ねた交流会を稻武の名古屋市野外学習センターで一泊して行った。瀬戸で開催された地区大会には受け入れ留学生に来ていただき会場で1人ひとり紹介し、代表に挨拶をしていただいた。

この間に委員の方々で手分けしていただきて次年度の交換計画についてアメリカ、カナダ、オーストラリアの地区と手紙のやりとりをしていただき、受け入れ可能な地区に派遣留学生候補者のApplicationを送っていただいた。

1月になると、オーストラリアからの留学生が帰国し、新たにオーストラリアから2名の留学生がやって来た。彼らを引率して来たタスマニアのブライアン委員長が3日ほどこの地区に滞在したので委員会で歓迎の宴を開いたり、自宅に泊まっていたり、各地をご案内したりした。また全国の委員長会議と地区内国際奉仕委員長会議のそれぞれ第2回目の会合が持たれた。

2月には、3、4月にそれぞれカナダとオーストラリアに出発する留学生のオリエンテーションを開催した。そして彼らは予定通り出発し、いま現地で頑張っている。3月末には長野県の地区役員のご招待で、受け入れ留学生、派遣帰国留学生、派遣留学生候補は白馬でスキーを楽しんだ。木本委員が引率してくださった。

5月の地区協議会には次年度の派遣留学生

の募集要項と願書を配布して新委員長にご説明いただいた。月半ばには当委員会の新旧委員の引継ぎの会合を持った。月末には国際大会の前にオーストラリアで開かれる国際青少年交換委員長会議に神田委員が出席してくださいました。

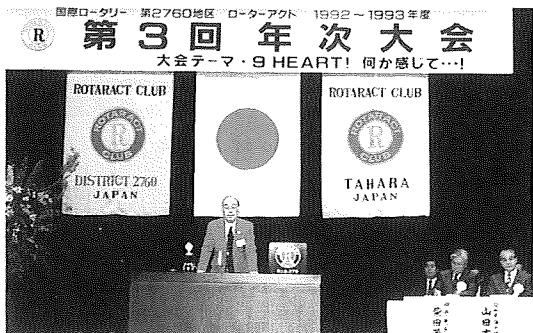
6月には8月にアメリカに出発する予定の派遣留学生候補に対するオリエンテーションを行った。

以上が当委員会の主な活動のあらましである。小林委員、木本委員、神田委員、神谷委員には筆舌に尽くせないほどお世話になった。あらためてお礼申しあげる。

ローターアクト第3回年次大会

ローターアクト地区代表 光部 浩司

国際ロータリー第2760地区ローターアクト
1992~'93年度、第3回年次大会が、4月24日、
25日の両日にわたり、田原ローターアクトク
ラブのホストにより、前夜祭を宿泊会場の伊
良湖ガーデンホテルにて、翌日移動し、本大
会を田原町文化会館にて開催いたしました。



神戸ガバナー、宮地ガバナーのミニーはじめ地区内外より（2760、2600、2620の各地区）約470名のロータリアンの皆様、ローターアクトの皆様のご参加をいただき、さらに田原

町長、柴田芳三様をはじめ、渥美郡内から地域の重職の方々にもご列席をいただき、またご祝辞を頂戴しました。

さて、この年次大会は、ローターアクトの1年の総決算として、地区内のローターアクターが情報やアイデアを交換し、新しい計画を立案し、親睦を深める場であります。

大会テーマは「9 Heart、何か感じて！」、ホストする田原ローターアクトクラブの真心、田原の人情、そして渥美半島の自然環境が、地区内9クラブのローターアクターのHeartに何か感じていただきたいと言う願いと、地区内9クラブのHeartで地域社会に、そして産みの親であるロータリークラブに、何か感じていただきたいと言う願いから、設定しました。

記念講演には、ニッポンチャレンジセーリングチーム、チームキャプテンの南波誠氏をお迎えし、「Sailing all my life」—ヨットにかける夢—というテーマでお話をいただき、アメリカンズカップにかけたセーラーとしての生き方、チームワークの大切さ等を生々しく伺い、大変有意義な時間を過ごすことができました。大会記念継続事業として、知床100m²運動への参加と、田原ローターアクトクラブがこの大会を記念し、田原町に桜の苗木、100本を寄贈しました。

昼食会を交へてのエキスカーションは、地区内9クラブの地域環境等をスライドで紹介し、また、海外研修（ニュージーランド）の報告が行われました。

それから、次年度地区代表を響尾忠彦君に、次年度年次大会ホストを名古屋-港ローターアクトクラブにお願いし本大会を無事終了しました。

地区ニュース・その他

24日の前夜祭では、各クラブ対抗パフォーマンス大会等、参加者、全員で親睦活動ができた事を付け加えさせていただきます。

最後に、本大会開催に当り、一方ならぬご教示、ご尽力を賜りました、田原ロータリークラブ、田原パシフィックロータリークラブの皆様方に心から感謝申しあげると共に、神戸ガバナーをはじめとする地区ロータリーの皆様の今後も変わらぬご指導、ご支援のほどお願い申しあげまして報告とさせていただきます。本当にありがとうございました。

岡崎-東ＲＣ創立20周年記念式典

光ヶ丘女子高等学校I.A.C.認証状伝達式

岡崎-東ＲＣ会長 齋藤 洋一

4月22日創立20周年記念式典と、光ヶ丘女子高等学校インタークトクラブ認証状伝達式を、神戸ガバナーをはじめ多数のご来賓を迎える、また姉妹クラブである松本-東ＲＣの39名の友情出席を得て、盛大に開催することができました。

昭和48年4月20日岡崎ＲＣをスポンサーに創立されて以来、明るく和やかなクラブ運営を基盤に、毎年奉仕活動を推進してまいりましたが、20周年にあたり、光ヶ丘女子高等学校 I.A.C. 設立、地区第1回のライラセミナー開催、岡崎城大手門周辺の植栽の協力、岡崎高年者センターへの備品寄付、額田町のスポーツ用品格納庫の建設等かずかずの事業を行うことができました。特に今年は青少年活動が活発で、クラブ挙げての行事となり、全員が参加することにより更に一層の親睦を深めることになり喜んでおります。

当初26名で発足したクラブも、現在83名の

会員を擁するまでになり、この事はスポンサークラブをはじめ、近隣のクラブの皆様方のご支援のたまものと感謝いたしております。今後も尚一層のご交誼とご鞭撻をお願い致します。



また、I.A.C.設立に深いご理解をいただいた岡本英輔校長先生をはじめ学校関係者の皆様にお礼申しあげると共に、I.A.C.のこれから的发展と活躍に期待したいと思います。

私は20周年を期に心を新たに、皆様方のご指導を得て、明るく和やかに会員の親睦を深め、更に積極的に奉仕活動を推進し、クラブの益々の飛躍を念願しております。

西尾ＲＣ創立35周年を迎えて

西尾ＲＣ会長 伊藤 信吾

西尾ＲＣの創立総会は1958年5月6日、蒲郡ＲＣをスポンサークラブとして、チャーターメンバー34名を以って設立された時に始まります。現在チャーターメンバーとして在籍されている方は5名に減って歳月の流れと創立35年の重みを感じます。

私の生れは1941年でありますから西尾ＲＣが設立された時は高校生だったわけあります。当時ロータリーについて一般の方の認識は薄く、唯一記憶にありますのは、自動車の

硝子に歯車のマークが貼られていきました。自動車を持つことがステエイタスの時代に金色のロータリーの歯車のステッカーは子供心にロータリーの存在は素晴らしく憧れでした。

この伝統と実績のある西尾 R C 創立35周年の会長として、浅岡幹事と相談、熟慮の結果、まず私達2人の入会時の会長、幹事であった、杉浦義夫君、磯見忠利君に創立35周年特別委員会の正副委員長に依頼をし、次に50歳代の経験と実行力に富む、沢村甚松君、松井康君、尾崎隆爾君、三浦康彦君の4名を委員にお願いし委員会を重ねていただいた結論は「内祝い」ということありました。



1年を通じて親睦委員会の2回の家族会、創立月に当たる5月に記念例会、過去5ヶ年の記録誌としての記念誌を柱として節目とする1ヶ年に致しました。

残りわずかになって思うことは「これで良かった」ということがあります。何もやらないのではなく、いつも創立35周年に想いを巡らすすべての行事は充実したものになりました。関係各位すべての皆様に厚く厚くお礼の気持ちでいっぱいあります。ありがとうございました。

今後ともご指導ご鞭撻くださいますようお願いいたします。

津島 R C 創立40周年を迎えて

津島 R C 会長 伊藤 正徳

津島 R C は、5月16日名鉄グランドホテルにて創立40周年記念式典と祝宴を津島市長、神戸ガバナー、宮地ガバナーノミニーはじめ、内外関係者多数のご来賓をお迎えして、盛大に開催することができました。



式典では、「君が代」「奉仕の理想」で始まり、創立以来の物故会員に黙禱を捧げ、当クラブ只一人のチャーターメンバーであられます遠山孝三様ご夫妻にもご参加いただき、ご来賓の方々より心温まる励ましのご祝辞を賜わり、式典を無事終了いたしました。

当クラブもこの創立40周年を機に創立の原点を見つめなおし、21世紀にむけて会員相互の理解と親睦を充実させ、ロータリーの基本理念を今一度再認識いたし、R.I.会長のテーマであります「まことの幸福は人助けから」他人の心に我が心を重ね更に、飛躍したクラブに成長いたしたく会員一致団結して一層の努力をいたす所存であります。

どうか皆様の温かいご指導を引き続きお願ひいたしご協力をいただきました関係各位の皆様方に対し心より深謝申しあげお礼のご挨拶とさせていただきます。

地区ニュース・その他

R.I.D-2760 会長エレクト研修セミナー報告

次期地区幹事 杉原 彦三郎

平成5年4月21日（水）12時30分より愛知県豊川市内の豊川商工会議所会館に於て、次年度会長・幹事にお集まりいただき、神戸ガバナーのご指導のもとに会長エレクト研修セミナーを開催いたしました。総員170名田舎の小さな会場にやる気満々の次期クラブ会長および幹事で一杯になり、熱氣あふれる一日がありました。



神戸ガバナーより各クラブの会長、幹事の皆様方の健康と各クラブの事務処理の的確化へのお願い、宮地ガバナーノミニーより次年度に向けての所信表明、R.I.会長ロバートR.バースの次年度のテーマであります「行動に信念を 信念は行動に」を中心とした、ロータリーのリーダーとしての心構への説明がされた。そしてガバナーノミニー事務所スタッフより例年通り第2760地区1993～'94年度の地区資金予算書および特別会計予算書、クラブ計画書作成について等の説明を行った。コーヒーブレイクののち、岡本次期地区リーダー委員会委員長より「各クラブ会長に自己の指導的役割を開発遂行する意欲を与えることを目的とする」稻垣次期地区リーダー委員

会副委員長は「やる気のある会長のおられるクラブは活気がある」等の説明で各クラブ会長ならびに幹事さんにハッパをかけられました。

最後に神戸ガバナーより「実の多いセミナーであった」との講評をいただき研修セミナーを無事終了することができました。これもひとえに各クラブ会長および幹事の皆様のご協力のおかげとお礼を申しあげ、ご報告といたします。

1993～'94年度のための R.I.D-2760地区協議会開催される

◎地区指導者会議

日 時 1993年5月7日(金) 15:00～19:00

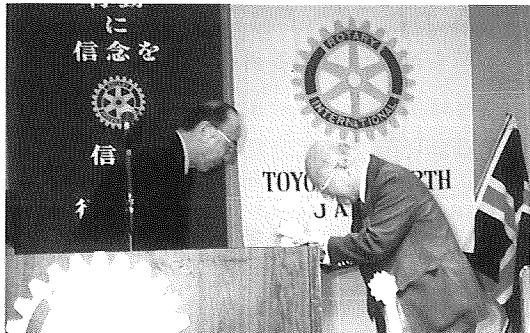
場 所 ホテル ホリディ・イン豊橋

◎地区協議会

日 時 1993年5月8日(土) 10:00～15:40

場 所 ホテル ホリディ・イン豊橋

ホスト 豊橋-北RC



1993～'94年度のための R.I.D-2760地区協議会が、神戸政治ガバナー・宮地信尚ガバナーノミニーをはじめ多数の特別出席者および次期クラブ役員が一堂に集まり、宮地年度における勉強会が開催された。

なお、当日のくわしい内容については、次年度「月信」に掲載される予定です。

東尾張分区会長・幹事会

江南RC会長 武田 徳広

日 時 1993年5月24日(土) 16:00~18:30

場 所 江南市 曼陀羅寺

ホスト 江南ロータリークラブ

東尾張分区の会長・幹事会が、神戸ガバナーご夫妻のご出席をいただき、分区内10RC会長・幹事と我がRCの役員等多数参加し、小雨のけむる曼陀羅寺境内で開催されました。



当日は、曼陀羅寺竹内住職の法話のあと、神戸ガバナーのあいさつ、各RC会長の1992~'93年度の反省と題してのあいさつ等、満開の藤の花の下でなごやかな雰囲気で行なうことができました。

中田厚仁君(R財団奨学生学友)を悼む

カンボジアにて国連ボランティアとして活躍中殉職

R.I.第2660地区ガバナー 山中 文和

当地区的財団学友・中田厚仁君が去る4月8日、国連ボランティアとしてカンボジアで選挙監視任務を遂行中、凶弾にたおれ殉職した。このニュースを出先で聞いた私は、これは大変なことになったと思った。彼が、1989年度のロータリー財団の奨学生として米国アイオワ州のグリンネル大学に留学したことは、

当然知っていた。当時、私のホームクラブである大阪-南RCがスポンサーだったのである。それだけではない。中田君の伯父上は、私と同じ大阪-南RCの会員であり、厚仁君のおじいさまが会長であられたとき、私はクラブ幹事としてお仕えしたという関係がある。このように、私と中田厚仁君との関係は、何かと因縁深いものがあった。

中田さん一家は、ロータリー一家である。ご一族にも多くのロータリアンがいらっしゃるが、とりわけ、おじいさん、おじさんと伝わるご家系は、大変熱心なロータリアンである。中田君がボランティアとして、世界平和のために生命を賭してまで奉仕したことには、このようなご家庭のバックグラウンドがあることに気づくのである。伝えられるところによれば、「商社員であった父君に従って幼少のころポーランドで過ごし、そのとき訪れたアウシュヴィッツで世紀の悲劇を見聞し、このことが世界平和に貢献したいという、彼の純粋で崇高な精神をつくり上げるきっかけとなった。」とのこと。やがて彼は大学に進み、国際関係論を専攻しながら、心は絶えず、国際間の紛争を解決するのにどのように有効な方法があるのかを問い合わせていたという。そして、国際理解と親善を目的とするロータリー財団の奨学生になると、ロータリーの実践的奉仕活動に強く心を動かされ、まっすぐにボランティアの道に邁進していったのだろう。今年正月に一旦帰国した彼は、ご遺族の話によれば、「ああ、時間がない。時間がない。」となにかに憑かれたようにつぶやいていたという。25年の短い生涯を一途に駆けぬけた若者の死は、誠に痛ましい限りである。同じロータリーの奉仕の心を分かちもつこの

地区ニュース・その他

25歳の若者が、炎熱のカンボジアで追い求めた平和の意味を、私はともに分かち合ってやりたいと思う。

「無償の奉仕」と言う。しかし現実に中田君に与えられたものは、無念な「死」の代償であった。それを思うと心が痛む。この若者の「死」が我々の胸をうつのは、まさにこのことのためである。ご両親をはじめご遺族のご心中は察するに余りある。

中田君がひたすら求めた平和は、まだはあるか遠い道程にある。

“Service Above Self (超我の奉仕)” すべてのロータリアンに与えられたこのテーマを、これ程強烈にまた身近に感じたことはない。

謹んで中田厚仁君のご冥福を祈る。

新・ポールハリスフェロー

月 日	クラブ名	氏 名
1 / 8	新 城	福田 至宏
1 / 19	名古屋 - 南	吉岡 正人
✓	✓	森 正一
1 / 29	岡崎城南	大山 光広
2 / 1	知 多	近藤 正夫
✓	豊山 - 城北	榎原 章夫
2 / 4	西 春日井	伊藤 直充
2 / 8	瀬 戸	加藤 琢也
2 / 10	名 古 屋	日比 賢昭
✓	✓	伊藤喜一郎
✓	✓	佐伯 進
✓	✓	山谷 聰昌
✓	✓	山口 勝弘
✓	✓	山中 直樹
✓	✓	大原 康之
✓	新 城	鳥居 栄一
2 / 16	名古屋 - 南	遠山 孝次
2 / 19	岡崎	亀井 幸雄
✓	農 川	鈴木 栄一

新・米山功労者一覧表

寄付年月日	クラブ名	氏 名	功労者回数
'92.11.06	半 田 - 南	榎原 克孝	1
✓	✓	澤田 博光	1
'92.11.09	春 日 井	岡田 博	1
'92.11.11	碧 南	新美 孝	1
✓	名 古 屋 - 港	浅井久一郎	2
'92.11.13	福 沢	山村 喬	1
✓	西 尾	杉浦 義夫	1
✓	✓	山崎 隆夫	1
✓	岡崎 - 南	太田 進造	1
✓	尾 張 旭	植木 英成	1
'92.11.17	春 日 井	奥村 昭幸	1
'92.11.19	農 橋	高沢 昭典	1
'92.11.30	農 川	山口 修一	1
'92.12.03	碧 南	鈴木 義一	1
✓	高 浜	神谷 昭司	2
'92.12.07	東 知 多	杉江 貞夫	1
✓	✓	花井 文雄	2
'92.12.08	犬 山	小室 秀夫	1
'92.12.10	刈 谷	太田 保	1
✓	✓	霜出 俱弘	1
'92.12.11	名 古 屋 - 東	鍛納 忠治	1
'92.12.16	農 橋	三浦多久二	1
✓	津 島	岩田 兼政	1
'92.12.17	小 牧	土井 淳愛	1
✓	✓	服部 智教	1
'92.12.18	江 南	福田 清成	1
✓	✓	前田 昌美	1
✓	名 古 屋 - 昭 和	中島 健夫	1
'92.12.25	名 古 屋 - 北	長谷川正幸	1
'92.12.29	名 古 屋 空港	加藤 龍彰	1
'93.02.03	名 古 屋 - 中	佐藤 彰	1
'93.02.16	あ ま	後藤製裘美	1
✓	常 滑	伊奈 輝三	1
'93.03.08	名 古 屋 - 北	青木 調二	1
'93.03.12	名 古 屋 - 和 合	森 武保	1

計 報

謹んでご冥福をお祈り申しあげます。

- 5月13日 加藤参次郎 津 島 R C
- ✓ 16日 高木 浩孝 名古屋-東南 R C
- ✓ 22日 滝沢 勝吉 犬 山 R C
- ✓ 23日 清水 正巳 田 原 R C

文庫通信(68号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料（貸出可）など、1万6千余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

☆ 文献の翻訳について ☆

● 「ロータリー文献の活用」

宮脇 富 1959年 8頁

[申込先：ロータリー文庫(コピー)]

● 「ロータリー資料の効果的利用」

柏原孫左衛門 4頁

[申込先：ロータリー文庫(コピー)]

● 「ロータリー資料の効果的利用」

宮脇 富 1960年 5頁

[申込先：ロータリー文庫(コピー)]

● 「ロータリーのカタカナ」

斎木亀治郎 1969年 18頁

[申込先：ロータリー文庫(コピー)]

● 「文献の活用—①ロータリー文献の意義②内容・翻訳等についての要望:11名のアンケート」

友：1970・5月号 6頁

[申込先：ロータリー文庫(コピー)]

● 「ロータリーで用いる日本語の問題について」

塚本義隆 1973年 24頁

[申込先：ロータリー文庫(コピー)]

● 「今までよいかロータリーの日本語」

塚本義隆 大阪RC 1974年 25頁

[申込先：ロータリー文庫(コピー)]

● 「ロータリー用語の改善について」

塚本義隆 1977年 11頁

[申込先：ロータリー文庫(コピー)]

● 「翻訳という芸術—国際コミュニケーションに不可欠な翻訳と通訳」

ホアキン・メヒア 友：1992・10月号 4頁

[申込先：ロータリー文庫(コピー)]

ロータリー文庫 〒105 東京都港区芝公園2-6-3 a b c会館 7階

T E L 03-3433-6456 · F A X 03-3459-7506

開館／午前10時～午後5時 休館／土・日・祝祭日

第2760地区 出席報告

1993年4月分

分区	クラブ名	出席率	例会数	会員数			分区	クラブ名	出席率	例会数	会員数		
				'92年 7月1日	当月	増減					'92年 7月1日	当月	増減
尾張第一分区	知多	100.00	4	43	52	+ 9	西尾張分区	あま	99.16	4	92	89	- 3
	半田	97.76	4	74	76	+ 2		尾西	93.46	3	60	62	+ 2
	半田南	98.35	4	60	62	+ 2		一宮	98.03	4	96	93	- 3
	東知多	92.50	4	56	55	- 1		一宮中央	98.44	5	63	64	+ 1
	常滑	98.41	4	64	64	0		一宮北	99.41	4	88	86	- 2
	東海	97.33	4	64	66	+ 2		稻沢	98.41	4	63	63	0
	計	97.39		361	375	+14		西春日井	97.73	4	70	69	- 1
名古屋第一分区	名古屋	93.52	4	228	244	+16	三河第一分区	尾張中央	100.00	4	49	50	+ 1
	名古屋名駅	95.26	4	76	79	+ 3		津島	99.42	4	95	98	+ 3
	名古屋名南	100.00	3	69	74	+ 5		計	98.23		676	674	- 2
	名古屋南	98.30	4	123	129	+ 6		渥美	93.38	4	66	64	- 2
	名古屋港	100.00	4	121	127	+ 6		蒲郡	95.15	4	78	80	+ 2
	名古屋瑞穂	100.00	4	95	100	+ 5		奥三河	91.89	4	44	43	- 1
	名古屋中	99.83	4	154	156	+ 2		新城	94.92	4	63	64	+ 1
	名古屋西	97.05	4	146	155	+ 9		田原	95.47	4	71	72	+ 1
	名古屋大須	99.23	4	97	99	+ 2		H原 パンフィック	99.58	4	57	60	+ 3
	名古屋栄	98.24	4	65	72	+ 7		豊橋	97.30	4	128	129	+ 1
	名古屋東南	98.80	4	91	93	+ 2		豊橋ゴルデン	100.00	4	75	77	+ 2
	計	98.20		1,265	1,328	+63		豊橋北	100.00	4	116	115	- 1
名古屋第二分区	名古屋千種	99.49	3	68	70	+ 2		豊橋南	99.37	4	84	87	+ 3
	名古屋東	97.79	4	111	116	+ 5		豊川	93.11	4	81	82	+ 1
	名古屋北	99.75	4	107	109	+ 2		豊川宝飯	99.25	4	66	68	+ 2
	名古屋名北	100.00	3	69	69	0		計	96.62		929	941	+12
	名古屋名東	100.00	4	73	71	- 2	三河第二分区	安城	93.64	5	83	87	+ 4
	名古屋守山	95.42	4	96	95	- 1		碧南	99.37	4	83	83	0
	名古屋昭和	98.65	4	64	75	+ 11		一色	99.06	4	52	53	+ 1
	名古屋和合	100.00	4	109	107	- 2		刈谷	100.00	4	87	90	+ 3
	計	98.89		697	712	+15		知立	100.00	3	52	52	0
東尾張分区	犬山	100.00	4	82	83	+ 1		西尾	97.77	4	76	84	+ 8
	岩倉	94.28	4	42	45	+ 3		西尾KIRARA	93.00	5	51	53	+ 2
	春日井	100.00	4	86	86	0		岡崎	99.70	4	110	116	+ 6
	小牧	99.34	4	75	76	+ 1		岡崎東	100.00	4	79	83	+ 4
	江南	97.44	4	69	75	+ 6		岡崎城南	99.66	4	76	74	- 2
	名古屋空港	97.45	4	72	73	+ 1		岡崎南	100.00	4	99	104	+ 5
	尾張旭	100.00	4	66	71	+ 5		高浜	100.00	4	49	49	0
	瀬戸	99.36	4	80	79	- 1		豊田	99.07	4	90	95	+ 5
	瀬戸北	98.01	4	63	63	0		豊田東	99.16	4	90	94	+ 4
	豊山城北	99.49	3	68	67	- 1		豊田西	99.74	4	95	104	+ 9
	計	98.54		703	718	+15		豊田三好	100.00	4	28	28	0
								計	98.76		1,200	1,249	+49
地区内クラブ数				'92.7.1 会員数			増加会員数			189名			
				当月末 会員数			減少会員数			23名			
				当月平均出席率			差引純増会員数			166名			